

韓国に自動車用部品の合併会社設立

株式会社 ヨコオ
東京都北区滝野川 7-5-11
TEL:03-3916-3111(代表)

■要 旨

ヨコオは、韓国市場と韓国系自動車メーカーを対象に、車載通信用アンテナや車載情報通信機器等の製造販売を目的とした合併会社を韓国に設立することを決定し、このほど合併先との契約が成立しました。

合併相手は韓国自動車部品メーカーの INFAC Corporation（以下、INFAC 社※1）で、新会社の社名は『INFAC-YOKOWO CO., LTD.』。

出資比率は双方 50%・50%、設立は本年 11 月 1 日です。

■合併会社設立の背景

当社は 2003 年から韓国現代・起亜自動車と取引を開始し、SUV 車両や小型コンパクト車両用を中心に提案した「マイクロアンテナ※2」の採用が進み、既に納入も始まっていますが、その後も搭載車種が順調に拡大してきており、10 月現在では 5 車種に採用となっています。

今後も引き続き複数車種での搭載が進むことから、2005 年度以降韓国車のマイクロアンテナ搭載比率は 30%前後、100万台規模/年へと成長する見通しです。

韓国市場では、カーナビゲーションやテレマティクスはまだ本格的な普及期には至っていませんが、2004 年末の日韓共同の衛星利用による、デジタル放送（DMB）のサービス開始を契機に、2005 年以降は韓国車のマルチメディア化にはずみがついてくるものと予想され、各種アンテナへの需要が出てくるものと見込まれています。

こうした市場動向の中、これまで韓国からの完成車輸出で生産を伸ばしてきた韓国自動車メーカーも、今後現地生産化を推し進めようとしており、また部品メーカーに対しても、多様化するアンテナ全般への総合的開発対応力を要求する状況になっています。

■合併契約に至る経緯

車載用アンテナの開発技術力を有する当社としては、今後さらに継続的に韓国自動車メーカーとのビジネス拡大を図るためには、顧客に密着した開発体制と事業体制の確立が不可欠であると判断し、韓国内における事業会社の設立計画を決定・推進した結果、今回の合併会社設立に至りました。

合併相手の INFAC 社は、コントロールケーブル・ソレノイドバルブの韓国におけるトップメーカーであり、モーターアンテナやマニュアルアンテナも手掛けており、韓国株式市場に上場する自動車部品業界の優良企業です。

同社では、不足しているアンテナの開発技術力を強化したいと考えており、一方、韓国自動車メーカーでのビジネス拡大に向けて体制構築を構想していた当社との間で相互補完関係が成立し、合併契約となったものです。

《 新・合併会社の概要 》

- 社 名：INFAC YOKOWO CO., LTD.
(日本名：インペックヨコオ株式会社)
- 資 本 金：20億ウォン（出資比率：ヨコオ 50%、INFAC 50%）
- 代 表 者：西迫 義人(니강우·요시) <ヨコオ執行役員>
- 事 業 内 容：車載用アンテナ 及び 車載通信機器の開発製造
- 設 立：2004年11月1日
- 稼 働：2005年1月 開始予定
- 設 置 場 所：617-3, Namchon-Dong, Namdong-Gu, Incheon, Korea
(韓国・仁川広域市 南村区 南村洞 617-3)
- 事 業 目 標：2006年3月期：120億ウォン

■今後の計画

初年度創業当初は、当社のマイクロアンテナ製造・販売のみを手掛けますが、その後2005年末を目処に、INFAC社が手掛けている車載アンテナ事業は新会社へ移管統合する計画です。

※1 INFAC社：INFAC Corporation 会社概要

- ・本 社：732-2, Wongsil-Dong, Danwon-Gu, Ansan-Si, Gyeonggi-Do, 425-851, Korea
- ・事業内容：自動車用ケーブル・バルブ・スイッチ及びアンテナ製造販売
韓国証券取引所上場
- ・売 上 高：700億 Won（2004年12月期予想）

※2 マイクロアンテナ

「マイクロアンテナ」は、長さ20cmの車載AM/FM受信用アンテナである。従来は1mのポール長が必要だったアンテナを大幅に短縮し、かつ車体との一体感を持たせたデザインのアンテナで、性能面でも従来品と同等以上を確保している。当社では1994年から他社に先駆け開発・発売を開始した。

★本件に関するお問い合わせ先

人事部広報

TEL：03-3916-3113

以 上